

---

# **もう一人の孫策～天虎の生き様～**

銀色の空

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

もう一人の孫策～天虎の生き様～

### 【Zコード】

Z8829Z

### 【作者名】

銀色の空

### 【あらすじ】

孫家にはもう一人の策の名をもつ者がいた。

その者が駆ける道はどこか？

「俺は天を駆け抜け天虎。その背に乗つてみる気はないかい？」

最強で無敵、天下無敵のその男

「姓は孫 字は白蘭だ。名だと? そんなもんとつぐの昔に捨てた！」

！」

## ○○自己紹介（前書き）

初投稿です。  
よろしくお願いします。

## 〇〇自己紹介

### 自己紹介

姓 孫名 策字 白蘭

真名 白夜

性別 男

年齢 19歳

顔 上の上 髪 銀色 体 背中に大きな？印の傷があるバツ

性格 基本的に優しく怒ると怖いらしい（はわわ軍師 + あわわ軍師  
談）

敵には何も容赦しない。だが、女だと？

孫家の血が母から受け継いでおり、戦場で一定以上の血を浴  
びると

虎のようになる。

好きな物（人） 煙管 酒 自分を愛してくれる女

嫌いな物（人） 孫堅 命を軽く見ていくいつ 政務

武 呂布を超えるほど 知 各軍師にも負けないほど

武器 日本刀様な刀を2本を腰の両側にある。  
サブ武器 小刀を腰のポーチに10本ちかく入っている

## 説明

孫策（雪蓮）のいとこで孫堅の姉が生んだのが白夜。

だが、父は戦死、母は白夜を生んでもすぐに死んでしまい孫堅に預けられた。

母がすぐ死んでしまったので名前がなかつたが孫堅に（（孫策））と名乗れと言われた。

だが、白夜には武の才能も知の才能もなく、「策」という名を名乗れなくなつた。

そのかわり、雪蓮には、武の才能があり王の霸氣といつものがあった。そして義姉の雪蓮が（孫策）と言われた。

その数年後、白夜が国に追放された。

## 〇〇自己紹介（後書き）

これから、頑張るぞ〜

## 01天虎～母との別れ～（前書き）

1話目です。

よろしく～な～（^ ^）

## 01天虎～母との別れ～

僕が生まれる前に父は戦死した。  
結構名前が知られていたらしい。

そして、母は僕を身ごもった。

とても、嬉しかつたらしい。「あの方の忘れ形見です」と涙を流しながら笑っていたらしい。

そして母は、僕を生んだ。  
また、泣いていたらしい。

そして母は、病を患つた。

そうとう酷いらしく「もういつ死んでもおかしくない」と医者が言つてきた。

母は、それを聞いてすぐ僕を呼んだ。  
まだ赤ん坊だった僕は、侍女に連れられて母の自室に行つた。

「ああ、私のいとしい子」  
自室について母は寝ながら、迎えてくれた。

「ちょっと、この子と2人にしてください。」

母は、侍女をさがらせた。

「ふふ、元気ね」

母は笑っていた。

「・・・」

すると、ずっと笑っていた母は、急に何を思ったのか笑みをやめた。

「・・私は、もうすぐ死にます。」

ぽつりとつぶやいた言葉だった。

「私はもうすぐ死にます。あなたには、幸せになつてほしい」一度息を整えてまた言い始めた。

「あなたは、幸せになつていいい人なのよ。それなのに、私は、あなたに愛というものを教えられなかつた。なにもあげれなかつた。」

涙を流しながら言い続けた。

「ふふ、赤ん坊相手に何言つているんじょうね。」

クスッと笑い、涙を拭いた

「あつ、そうそうあなたの名前だけね。」

「あの人気が決めたのよ。あのひとつたらね・・・・・」

それから、父との出会いだとかここがカッコイイだとか  
とても強いだとかここが好きだとか

いや、しらとけど（汗）

30分ぐらい？

「・・・つまりこうなったわけよ」

あの、この中ではまだ赤ん坊なんですけど（汗）

「まあ、あなたに言つてもしかたないんだけどね」  
はい。そうですね

「それでね、あなたのお父さんはね戦場では『白虎』って言われて  
いてね  
その髪はあの人遺伝ね」

そのときの、母の笑顔はとてもきれいだった。

「それで、あなたの名前は、姓 孫名策字白蘭  
どう?いい名前でしょ?」

また、にこりと笑い口を開いた。

「そして、真名は

白夜

それが、母から聞いた最後の言葉だった。





01 天虎～母との別れ～（後書き）

やばい、文才がない

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8829z/>

---

もう一人の孫策～天虎の生き様～

2011年12月27日22時50分発行